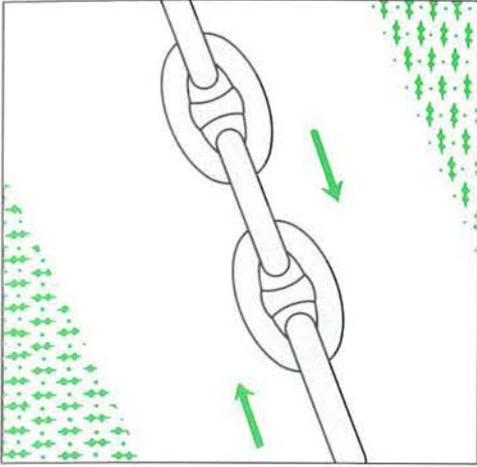


チェーン使用上の注意

1. アンカーを急激におろさないで下さい。



投錨の際、急激にチェーンを繰出すと前後の各リンクでスタッドを叩いたり、チェーン・ロッカーより出て来たチェーンがキックしたままの状態でも繰り出され、スタッドがチェーン・ホイールに激突し、チェーン・ホイールをも痛めることとなります。

このようにスタッドに衝撃をあたえるとスタッドのゆるむ原因となります。

第1種、第2種のチェーンのスタッドは溶接してありませんので、繰返しスタッドを叩く状態が続くと必ずゆるみます。

スタッドを叩かない状態で使用して下さい。

2. 衰耗限度を守って安全航海をお願いします。

Renewal of chain cable when worn.

船舶安全法・船舶設備規程や日本海事協会、その他の船級規則には下表のようなチェーンの衰耗限度が定められています。

When any length of chain cable is so worn that the mean diameter at its most worn part is reduced to the size given in the following table it is to be renewed.

(Nippon Kaiji Kyokai)

原 径(mm)	平均の径						
Original Diameter	Mean Diameter Requiring Renewal						
14	12.6	26	23.4	42	37.8	58	52.2
16	14.4	28	25.2	44	39.6	60	53.5
17.5	15.7	30	27	46	41.4	62	55.8
19	17.1	32	28.8	48	43.2	64	57.6
20.5	18.4	34	30.6	50	45	66	59.4
22	19.8	36	32.4	52	46.8	68	61.2
24	21.6	38	34.2	54	48.6	70	63
25	22.5	40	36	56	50.4	73	65.7

磨耗が激しく細くなったチェーンは危険ですので、お取替えの場合はぜひ、弊社へご用命下さい。